

# 和 ~なごみ~

春号 No.4

平成16年3月1日発行

発行 医療法人協和会  
協和会病院

発行責任者 増田 公人  
連絡先 電話06(6339)3455代  
ホームページ <http://www.kyowakai.com/>

## 医師の紹介



部長 森

国

日本ではB型及びC型肝炎ウイルスのどちらかを持つている人は二十五〇万人、二〇〇万人といわれています。また、肝細胞癌（以下肝癌）の大部分は、そういう肝炎ウイルスに起因した慢性肝疾患者から発生します。

そのため、肝炎の進行を抑え、

さらに発癌を抑える目的にて、C型肝炎ではインターフェロン療法とリバリリン内服の併用療法、最近ではペグ、インターフェロン治療などが行われるようになり、ウイルス駆除率は50%近くになります。（内視鏡止血術などの発展により出血が減

ります。年々手術症例数も増

昭和62年徳島大学を卒業後、大阪大学第一外科（現臓器制御外科）に入局して15年間勤務し、設で勤務し、平成14年6月より協和会病院に勤務しています。

現在、消化器一般外科領域を中心とし、診断・治療を行っています。

専門医として、乳癌学会認定医、感染制御ドクタ

ー（CDC）、麻酔科榜医、日本臨床外科学会評議員、日本内視鏡外科学会評議員など。



医局長 親泊 英善

国

加し、昨年度は全身麻酔症例の半数に鏡視下手術を採用し、

食道・胃・大腸・胆嚢・肝臓など幅広い領域で良好な成績を収めています。

最近、暗い話題が絶えない鏡視下手術ですが、患者様

が安心して手術が受けられるよ

う努力して行きたいと思っていま

す。手術などでわからないことがあれば、いつでもお気軽に

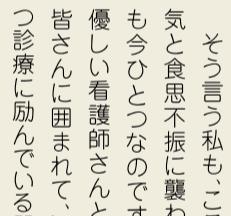
お尋ね下さい。

本日は真冬の寒い日。今は夜

中です。私は直面してお仕事です。ここしばらくは随分と

寒さ厳しい日が続いたためか、お尋ね下さい。

さてさて如何でしょうか？



医局長 親泊 英善

国

そう言つ私も、ここ数日は寒気と食思不振に襲われて、体調も今ひとつなのです。しかし、優しい看護師さんとスタッフの皆さんに囲まれて、汗をかきつ診療に励んでいる間に夜も更けてきたと言うわけです。

話は変わりますが、私が協和

会病院に来てから十余年にな

ります。その間小児科と一般内

科を診療しています。小児科は、

循環器内科、胃腸科、神経内科、血液内

科などの先生方に相談します。最近は、

薬、検査、病態の理

解など医療の様々な分野においても、

従事者も日々新たな

進歩には目覚めています。

この30年間に20～30倍に

急増し、分子生物学的アプローチを用いた成因研究や

薬物療法の進歩は著しいも

のがあります。

マイペースでがんばります

ので、よろしくお願ひいたし

ます。なお、趣味は多いも

のがあります。

3年前より透析、糖尿病を

中心に加療しています。透

析医療の世界は最近大き

く様変わりし、患者数の著

しい増加、高齢者や糖尿病による腎不全の増加、長期透析に伴う様々な合併症

があります。

が、将棋は3段で時々クラブで指しています。音楽は

ピートルズが好きです。野球

はタイガースで去年は楽し

い思いをしました。

## 特集 ラジオ波熱凝固療法

### 一 肝癌の新しい局所療法



院長 増田公人

日本ではB型及びC型肝炎ウイルスのどちらかを持つている人は二十五〇万人、二〇〇万人といわれています。また、肝細胞癌（以下肝癌）の大部分は、そういう肝炎ウイルスに起因した慢

性肝疾患者から発生します。

そのため、肝炎の進行を抑え、

さらに発癌を抑える目的にて、C型肝炎ではインターフ

ェロン療法とリバリリン内服

の併用療法、最近ではペグ、

インターフェロン治療などが

行われるようになり、ウイ

ルス駆除率は50%近くにな

っています。（内視鏡止血術

などの発展により出血が減

ります。年々手術症例数も増

っています。年々手術症例数も増

## 新しく 赴任して



看護部長 田中恵美子

こんにちは。年末慌ただしい12月に、看護部長として赴任してまいりました田中です。

通勤は山越え、町越えで、1日の40%の体力を酷使しつつも、若さを支えに頑張っています。看護スタッフは私をはじめ美人ぞろい(自称)で、気力に満ちてパワフルに看護の専門性を発揮しています…と見ていただけます。

看護部の理念は「豊かな心、心の看護」です。常に相手の立場に立って、心の通い合う看護が提供できるように日々努力しております。

協和会病院も創立15周年の節目を越えました。今後はチームワーク強化に努め、地域の皆様に優先選択される病院で在り続けたいと願っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 協和会病院ご案内

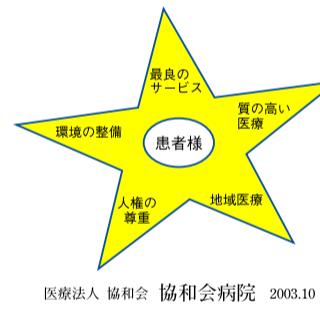
### 医療法人協和会 協和会病院 吹田市岸部北1丁目24番1号

- 理事長／木曾 賢造
- 院長／増田 公人
- 開院年月日／1988年(S63)3月
- 診療科目／内科、循環器科、外科、整形外科、脳神経外科、放射線科、リウマチ科、リハビリテーション科
- 専門外来／眼科(木曜日午後)、泌尿器科(月曜日午後)、皮膚科(水曜日午後)、神経内科(木曜日午前)、血液内科(水曜日午前)、小児科(月・水・金曜日午前)
- 診察時間／午前診 9:00～12:00(月～土曜日)  
午後診 13:00～15:30(月～金曜日)  
夜診 17:30～19:30(月～金曜日)  
日曜診 9:00～12:00

※救急は24時間体制で対応します。

#### 病院理念

- 知・技・心 -  
専門的な知識と技術の向上を図り  
心をこめて安心の医療を提供します



#### 基本方針

1. 「患者様中心」を常に心がけ信頼される医療を提供します
1. 医療技術の向上につとめ専門性の高い医療を提供します
1. 人員・設備・環境を整え安心の医療を提供します
1. 二次救急指定病院としての役割を担い地域に求められる医療を提供します
1. 患者様・職員共に人権を尊重し公正な医療を提供します

## 竹見台の 今井整形外科を訪ねて

今井秀院長(写真)は、整形外科一般(高齢者の関節障害・脊椎疾患・スポーツ障害など)を専門にされ、昭和63年5月に開院、16年にもわたり北摂地域の医療に貢献されています。

先生とのインタビューのなかで吹田地域は特にサッカーが盛んでスポーツ外傷や障害が多いことを特長としてあげられました。また、年間1～2回は健康講座などで講演され市民とのふれあいを持たれています。

特に2000年～2010年はWHOが推奨する『運動器の十年』にあたり高齢化が益々進むと予想され、高齢者が楽しみながらスポーツできるように運動器の疾患の予防及び

外傷の予防が重要であると感じておられます。

それゆえ、画像情報(MRI検査など)を得るために医療機器の整備された病院との連携も重要であり、今後も吹田地域の医療にスクラムを組んで貢献していきたいと言っておられました。

(編集子)北村



## 安心を求めて 健康チェックを 人間ドックで

気になりながら、つい見過ごしがちな自分の健康状態…社会的責任が重くなり、精神的な疲労がふえる40代からの健康管理には、定期的なチェックが欠かせません。当院では、人間ドックを通じてそのお手伝いをいたします。年に一度(お誕生日やご結婚記念日などはいかがでしょうか)のご利用はいかがでしょうか。

生活習慣病の検査に必要な項目をカバーしております。時間とご予算に応じてコースをお選び下さい。

総合所見はデータとともに後日、ご本人様あてに郵送させて頂きます。

### 半日コース

(時間のない方へ) 35,000円～45,000円

忙しい方のために最新の医療検査機器を用いて半日で検査を行います。



### 血液検査 (貧血、炎症性疾患の有無) 生化学検査 (内臓疾患、代謝異常等) 血清 (ウイルス性疾患の有無等) 尿検査 (腎・尿路系疾患・糖尿病等) 便潜血 (大腸癌、消化管出血の有無)

### 心電図

呼吸機能

腹部エコー

視力検査

### 聴力検査

胸部レントゲン

胃透視もしくは胃カメラ

頭部CTもしくはMRI

### [別料金で]

骨塩定量検査、注腸検査、

乳癌検査、甲状腺検査も

承っています

### 1泊2日コース

(ゆっくり検査したい方へ) 80,000円～

半日コースに心エコー、負荷心電図、胃カメラ(注腸検査)、大腸ファイバー、糖負荷検査、眼底カメラなどを追加したプランです。

□受診は予約制となっております。

予約・お問い合わせ : 06-6339-3455 人間ドック係

## 病棟紹介

6階が内科、5階が外科、4階が整形外科の急性期治療を目的とした病棟です。また、3階東は回復期リハビリテーション病棟、3階西と2階は療養棟で、いずれもリハビリを目的とした病棟です。

6階から4階は一般棟とよばれ、それぞれ病床数59床で、個室と総室に分かれています。3階病棟は3人～4人の総室で、2階病棟は2人～8人の総室になっており、一般棟に比べ廊下や部屋の間取りが広く、リハビリに取り組みやすいように工夫されています。

今回は、6階病棟を紹介させていただきます。6階病棟は急性期医療を担う病棟でベッド数59床、主に内科・循環器科の患者様が入院されています。最上階に位置し、昼間は明るく、夜は夜景がきれいです。病室は総室(8人部屋)と個室があります。特別室は6階のみにあり、バス・トイレ付で、木製の電動ベッドを備えています。

6階のスタッフは看護師、准看護師、看護助手、病棟事務員の合計30名です。明るくパワフルにスタッフ一同、力を合わせて患者様のためにより良い看護を提供できるよう日々努力しています。

その他病棟の設備についてはいつでもお気軽にお問い合わせください。

6階病棟のスタッフ



## 【編集後記】

「和～なごみ～」を刊行して1年が経過しました。当院の医療をもっと知ってもらいたい、当院に親しみを持っていただきたいと願って編集してまいりました。検討すべき点が多くあります。また、遙々たる前進に歴がゆい思いです。編集委員会では、近々読者の皆様を対象にアンケートをお願いする予定です。その際は忌憚のないご意見をお寄せ下さるようお願い申し上げます。

2階病棟 課長 杉原 幸恵

次号の特集は鏡視下手術です。